

みおも

1/1

No. 759

JAN. 2004



ヒューマン倶楽部 70
成人式実行委員会の皆さん

発見！、必見！
新・美濃加茂見聞録

調べて分かった、 ボクらのまち

小学生特派員からの報告



今住んでいる「まち」の

良さを再発見しよう

平成16年は、太田町など8か町村が合併して誕生した「美濃加茂市」の50周年という節目の年であり、それぞれの「まち」について改めて考えようと企画しました。

普段見慣れている「まち」も、見方を変えてみると、違った「まち」の良さが見えてくるのではないだろうか。

今回は、太田小学校などのご協力をいただき、「調べて分かった、ボクらのまち」をテーマに、小学生の皆さんが「小学生特派員」として、各「まち」の様子をリポートしてくれました。

平成16年が始まります。
 あなたにとって、今年はどんな年になりそうですか。
 私たちの住んでいる美濃加茂市は、
 昭和29年4月に誕生しました。
 太田町、古井町、山之上村、蜂屋村、
 加茂野村、伊深村、三和村、下米田村。
 この2町6村が手を取り合い、
 新しい都市をつくろうとスタートして、
 今年がちょうど50年という節目の年です。
 私たちの住んでいるこのまちがどんな
 まちなのか、一緒に考えてみませんか。

小学生特派員の皆さん



三和小学校



伊深小学校



蜂屋小学校



山之上小学校



加茂野小学校



太田小学校



古井小学校



下米田小学校

やさしいふるさと

太田小学校二〇〇〇年三年生

星の街 中山道 ぼくたちのふるさと
太田宿 静かな町やさしいふるさと
駅前通り歩けば 明るい町が広がる
星座の象 緑の山 空に輝く星の街
中山道 古い町 心に響く呼び声
脇本陣 うだつの街 歴史のある街 太田宿
星の街 中山道 ぼくたちのふるさと
太田宿 静かな町やさしいふるさと
ふるさとの町並みは やさしい人でいっぱい
みんなの笑顔 やさしさがざらりとあふれてた
星の街 中山道 ぼくたちのふるさと
太田宿 静かな町やさしいふるさと
堤防上がれば 美しい夕日が見える 木曽川だよ
ぼくらの川 わくわくさせるよせせらぎが
星の街 中山道 ぼくたちのふるさと
太田宿 静かな町やさしいふるさと
おん祭りのかも名人さん みんなで作る祭りだよ
花火大会 太鼓の音 時代行列 ほんおどり
星の街 中山道 ぼくたちのふるさと 太田宿
静かな町やさしいふるさと



〈おん祭MINOKAMO〉では、ごみがたくさん出ます。名人さんたちとごみの片付けをしました



雨のため木曽川の水が増えて、川にステージがつかれるかどうか心配な名人さん。ぼくたちのインタビューに答えてくださいました



〈おん祭MINOKAMO 夏の陣〉駅前イベントで、「やさしいふるさと」を歌いました

発見！ すてきな太田の町、太田きらい

文／今井康太（太田小学校 3年）



ぼくたち『太田小学校 ふるさと太田たんけんたい』は、夏休みの追究活動でいろいろな太田の町のひみつを見つけました。

中山道の人たちは、古いたてものをのこすために、新しいたてものにも昔を感じさせるように工夫をしていました。駅前の人たちは、駅前をきれいにしたり、歩道をそつじしたりしていました。星さのぞうを作ってたくさんの人に来てくれるようにする工夫もありました。

このように、太田の町のために、太田の町をよくしていくこうとする活動をぼくたちは『太田のきらい』と名づけました。

《おん祭MINOKAMO》の名人さんも『太田のきらい』です。太く名人さんは、みんなに喜んでもらうために何百日も練習をします。

花火名人さんは、川の上にステージを一生けんめいにつくっていらつしゃいました。花火をうち上げたい、みんなにみてもらいたいという思いがつたわってきました。また、花火を上げるためには、名古屋空港にまでお願いをしに行く祭り名人さんは、縁の下力持ちです。

ぼくたちにもやさしい太田の町の人たちでした。インタビューをころよくうけてくださったり、仕事を休んでぼくたちにせつ明してくださったりしました。

ぼくは、こんなすてきなやさしいふるさといっぱいの太田の町を大事にしていきたいです。そして、『太田のきらい』を太田の町全員の人たちに広めていきたいです。

「やさしいふるさと」は、現在太田小学校6年生の皆さんが、3年生のときに作られた歌です。



(写真①) ポルトガル語で書かれたごみの出し方の看板
 (写真②) ブラジルのお店で店長さんにインタビュー
 (写真③) ブラジルのお店で買い物
 (写真④) 工場で働くブラジルの人にインタビュー
 (写真⑤) 近くの公園で、ブラジルのお母さんにインタビュー

外国の人ともっと仲良く生活したい

文・写真／紀藤雅典（古井小学校 3年）

ぼくたちの通う古井小学校には、外国の友達がたくさんいます。そして、町には、ブラジルの人を中心に外国の人が多く住んでいます。ごみ収集場にはポルトガル語で書かれた看板が立っていたり、ブラジルの人が開いているお店もあります。

そこで、ブラジルのお店で働く人や工場で働く人、公園で子どもと遊ぶお母さんに、ぼくたちの町について聞いてみました。そして、分かったことがたくさんありました。

まず、美濃加茂市はいろいろな所にポルトガル語が話せる通訳の人がいて助かり、とても住みやすいということでした。はんさいも少なく、安心してくらせる町だそうです。

反対に問題点にも気づきました。それは、ブラジルは災害が少ない国なので、広報の放送が流れると不安に思うということでした。ぼくは、ポルトガル語でも放送してあげたり、地震のそなえやひなん場所なども教えてあげたら安心できるのではないかと思います。

また、子どものいる人は、遊び場が少なくてこまっています。ぼくの好きな文化の森やけんこうの森などを知らない人が多いことがざんねんでした。交通手段が自転車や歩きなので、あい巴士のことを教えてあげました。

ぼくがドキッとしたことは、ごみ出しのことです。ブラジルの人はごみの出し方が分からないときは、日本人の出し方をまねしているということでした。ぼくたちは、お手本になるようにきちんと出さないといいなと思いました。

ぼくたちが、もっとポルトガル語をおぼえて、ブラジルの人がこまったとき、助けてあげられれば、いまよりもっと仲良く生活していけるのではないかと思います。



日本一の大きさを誇る山之上の珪化木

(見えている部分の長さ17メートル40センチ)



山之上町金谷地区の山中に珪化木は眠っています



珪化木の幹の断面（直径1メートル28センチ）



左から各務博子、鹿野恵利子、福田隆浩、酒向優佑

僕らの町には、 日本一17メートルの化石が転がっている

文・写真／各務博子、酒向優佑^{ゆうすけ}、鹿野恵利子、福田隆浩（山之上小学校 6年）

理科の学習で、化石や地層について学びました。山之上にも大きな木の化石があるということとを先生から聞いたので、一度見てみたいと思ったのがきっかけでした。

金谷地区の道路から15分くらい山の中に入っていくと、大きな木が横たわっています。これが、およそ二千万年前の木の化石（珪化木）です。見えている部分の大きさは、長さ17・4メートル、直径1・2メートル。この大きさは、珪化木としては日本で最大だそうです。現在の植物で幹の直径と地面からの高さから、この珪化木の高さを推定すると、およそ40メートルになります。巨大な木です。

でも、こんなすごい化石なのに、きちんと整備をしていない今のままの姿で本当にいいのだろうかと疑問に思いました。もし、この化石がいつも目に触れるところにあつたら、もっと身近に感じられ、日本一の化石のまちとして誰もが誇りに思うことができるのにと。

私たちと一緒に行っていただいた蜂屋小学校安藤校長先生はこんなことをおっしゃいました。「確かにそういう話はありましたよ。でも、僕は反対しました。化石は、この場所にあるからこそ値打ちがあると思ったので・・・」

確かに、その通りでした。人工的なものを加えていない今の状態だからこそ、昔、この地に起こったことを、この化石は私たちに教えてくれていると思うのです。化石は、今のままの姿でいることを本当は望んでいるのです。

化石の探検を通して、私たちは山之上の宝物に触れました。そして、山之上って本当にいいところだなと思いました。



村瀬俊雄さん長女琴子さん（柿名人）



蜂屋柿の保存木



村瀬俊雄さん（右）



後藤史威(左)、酒向宏輔（右）

▽村瀬俊雄さんの経歴

1992		1978			1935	1930			1910	年代	
平成 4		昭和 53			昭和 10	昭和 5			明治 43	年号	
使命をはたされる（82歳）	蜂屋柿は見事復活し、再び美濃加茂市の特産品になる	俊雄さんを中心に蜂屋柿振興会が発足（68歳）	困難を極めた	柿の栽培、乾燥の仕方など、高度な技術が必要とした蜂屋柿の復活は	戦地から手紙で「肥料や消毒のこと」を家族に伝える	長女琴子さん誕生	俊雄さんが再び蜂屋柿作りを始める（20歳）	昭和初期、蜂屋柿の需要が減少。養蚕が盛んになり、蜂屋柿を作る農家が無くなる	大正 10 年ころは、約 30 戸の農家が蜂屋柿を生産	蜂屋村中蜂屋引田に生まれる	年譜

人生のすべてを蜂屋柿にかけた村瀬俊雄物語

復活！「堂上蜂屋柿」

文・写真／後藤史威、酒向宏輔（^{ふみたか}蜂屋小学校 6年）

大正5年に坪内逍遙が作詞し、今も歌い継がれている蜂屋小学校の校歌にも、かつて朝廷に献上された「堂上蜂屋柿」のことができます。

また、歴代の将軍を魅了しつづけた蜂屋柿は、明治時代に世界各国の博覧会でも高い評価を得ました。できたばかりの校歌を歌っていた小学生の中に、その人はいました。

昭和の初め、養蚕業におされて蜂屋柿を作る農家はほとんど無くなりました。20歳の青年農業者となった村瀬俊雄さんは、そのとき堂上蜂屋柿の再興を決意し一人立ちあがりました。

しかし、蜂屋柿の原木すら特定できない状況で、干し柿の製法も伝えられてはいませんでした。村内を探し歩き、ある家の庭先で原木を見つけ、その木の枝を貰って接木して、やっと栽培に成功しました。

復活を期して立ち上がった次の年に、満州事変がぼつ発して、以後日本は泥沼の戦争に突入していきました。村瀬さんは結婚して、琴子さんも誕生しますが、やがて戦地に出征することになりました。しかし、戦地からの手紙の中で蜂屋柿のことを心配して、肥やしや消毒の時期など細かいことまで指示されていました。

商品の販売では、終戦後の食糧難が続くときも、一人蜂屋柿をリュックに詰めて、岐阜市や名古屋方面の企業や菓子屋・百貨店に一軒一軒行商に歩きました。温厚で誠実な村瀬さんが丹精込めて作った蜂屋柿は、次第にその販売ルートを拡大していきました。

しかし、このままでは自分の代に蜂屋柿の生産は絶えてしまうと危ぐし、何度も町民に蜂屋柿の復活を呼びかけて、念願の蜂屋柿振興会を立ち上げ、堂上蜂屋柿を美濃加茂市の特産品に育て、見事に復活させたのです。



(写真①) 天乳池開発碑には、天明六年（1786）の年号があります
 (写真②) 池の透明度を測るために、水をくんでいるところ
 (写真③) 稲葉池がこんなふうになります（完成予想図）
 (写真④) 加茂野の池のことを聞きました
 （中濃地域可茂農山村整備事務所）
 (写真⑤) 藤吉由佳（右）、山田円香（左）

加茂野のため池調べ

文・写真／山田円香^{まどか}、藤吉由佳（加茂野小学校 4年）

私たちの住んでいる加茂野には、ため池がい
くつかあります。加茂野小学校のシンボルに
なっている天乳池をはじめ今泉池、木野池、三ツ
池、葉池などです。私たちはふたりで、加茂野の
ため池についてもっと調べてみたいと思い、調
査を始めました。

まず、市立図書館に行き、住宅地図と美濃加茂
市史で、池の数、名称、いつごろ作られたのか、
何のために作られたのかなどについて調べまし
た。江戸時代に農業用水を確保するために作ら
れたことや、加茂野村と鷹之巣村で水をめぐる
争いがあったこともわかりました。ため池の水
は命の水だったのです。また、加茂野だけでなく
市内にはたくさんのため池が作られていたこと
もわかりました。長い歴史があることに驚きま
した。

次に、池の様子を調べるために現地調査をし
ました。池の周りの様子を観察し、道具を作り透
明度も調べました。池の水をくんできて、何セン
チくらいまで見えるのかを測定しました。結果
は、0センチから20センチまでさまざまでした
が、一位が今泉池、二位が天乳池でした。きれいに
整備されている池ときたない池があります。
そこで、中濃地域可茂農山村整備事務所と維
持管理課という役所へ行つて取材することにし
ました。お話を聞いて、池の整備計画がたてられ
ていることや住民にとってより住みやすい環境
をつくることを真剣に考えていてくださること
がよくわかりました。

加茂野に住んでいるながら加茂野のことをまだ
知らない私たちです。これからいろいろなこ
とを調べてみたいです。

知恵を学ぶ！ 〈伊深の歴史・郷土料理・工芸〉

文・写真／（伊深小学校 5年の皆さん）

挑戦

寺の精進料理「クサギ」料理



伊深小学校5年生の皆さん



6月の若葉を使います



ゆでて、あくを抜き保存しておいたクサギを使います



昔、伊深にあった温泉についても調べてみました



手がかりの写真です（写真左、上）



「なわなひ」に挑戦



昔は、子どもでもつくれた「わらじ」作りにも挑戦

私たち伊深小学校5年生16人全員が、ちびっ子特派員として、地域の人からいろいろな知恵を学びました。

伊深町は正眼寺がある歴史ある町です。地域には、たくさんのお寺や地蔵があり、どうしてこんなに多いのだろ？と疑問をもちました。

お寺にまつわる行事や伊深にあった温泉について調べたり、有名な「伊深しぐれ」を調べるうちに、ある寺のご住職から教えていただいたクサギ（注1）料理作りに挑戦したりしました。

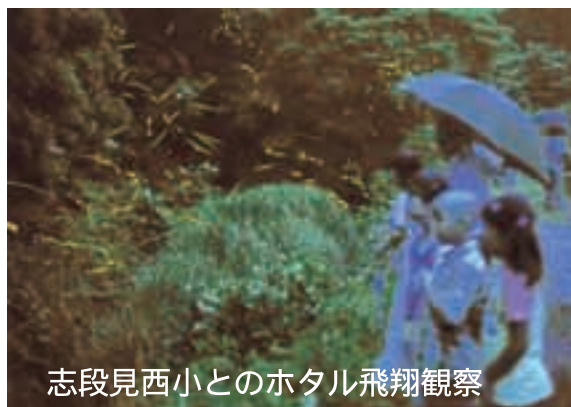
そして、正眼寺などのお寺から生まれた行事や料理は、特別なものが多いことにも気づきました。

また、今でも農作業で使われているなわなひ（注2）や、昔は子どもでも作れたと聞いたわらじ作りにも挑戦しました。

知恵を学ぶことは、いろいろな発見がありとても楽しいことです。これからも、一生懸命地域の人が学ばれています。

（注1） 日当たりの良いところに生える落葉小高木で、精進料理に用いられる

（注2） 縄をなうこと



志段見西小とのホタル飛翔観察



保護者や地域の人と川の清掃



ホタルコンサート「とべとべホタル」



第1回東海三県「ホタルサミット」



保護者や地域の人と幼虫を放流



左から酒向浩栄、山田千穂、
伊藤恵実、天池壮佑そうすけ

私たちの三和町発見！

文・写真／（三和小学校 5・6年の皆さん）

「さあ、川掃除をしましょう」

三和小学校では、ホタルを守るために、年に2回の川掃除を行い、きれいな川にホタルの幼虫を放流します。ホタル保護活動は、すでに27年以上続いています。

6月のホタルコンサートに向け今年は、オペレッタ「とべとべホタル」に取り組み、お客さんに環境保護とホタルの大切さを訴えました。6月中旬には、名古屋市守山区の志段見西小学校のホタル部と交流会を開きました。三和にたくさんいるカワニナも志段見西小では簡単に手に入らないことを知り、びっくりしました。

7月には、三重県の立田小とともに志段見西小を訪問し、活動の様子を見学しました。その後、名古屋のテレビ局に行き3校でホタルや環境のことを話し合いました。どの学校もホタルを増やすために努力していることが分かりました。

私たちは、三和のホタル保護活動の歴史を調べました。始まりは三和の集中豪雨でした。死者7人、けが人9人、田畑や家の被害は5億円という大災害でした。

洪水後、川が変わりホタルも少なくなりました。そこで「三和の源氏ホタルを守ろう」と市や地域の人々の努力で保護活動が始まりました。約10年くらいかかり、元のようにホタルが飛びようになりました。

私のおじいさん（注1）は、三河湾の佐久島へ仕事で行ったそうです。そのとき、島の子どもたちが、ホタルを見たことがないと知りました。おじいさんは、つかまえたホタルを冷蔵庫で休眠させ島まで運びました。佐久島の小学校でホタルを放すと、光ながら飛びホタルの姿を見て、子どもたちがとても喜んでくれました。

取材を通して、ホタル保護活動や交流が、地域の人々の努力により、長い歴史を持つことが分かりました。私たちもホタル保護活動やホタルコンサートなどを地域の誇りとして受け継いでいきたいと思っています。

（注1） 山田千穂さん祖父）

よなだっこ WAKUWAKUレポート

文・写真／佐合鎮介^{しんすけ}、木下澄香^{きよか}、杉本拓夢^{ひろむ}、服部 堯^{たける}、渡辺美穂（下米田小 6年）



下米田の名所をチャリンコ（自転車）で 調べました。



新しい名所「下米田さくらの森」



前列左から佐合鎮介、杉本拓夢、
服部 堯
後列左から木下澄香、渡辺美穂

小山観音へ来てください



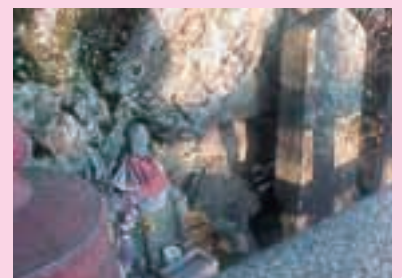
飛驒川に浮かぶ小山観音



小山寺の和尚さんと



小山寺の和尚さんと



木下澄香（以下澄香） 東山森林公園下米田さくらの森公園。春の桜がすばらしいです。友達と遊びに行ったりよ。

杉本拓夢（以下拓夢） 「よなだっこクラブ」チームを組んで白山に登ったよ。展望台まで行ってきたよ。

渡辺美穂（以下美穂） カメの道とウサギの道があつて。

服部 堯（以下堯） 途中冷たくて、超ウマイわき水があつた。初日の出を見るにもいいポイントがあるよ。みはらしが良くてお弁当を食べるのにもいい。

拓夢 お父さんから聞いた話では、矢じりも見つけることがあるらしい。ボクは水晶を見つけたよ！

澄香 私も！

美穂 知らなかった・・・

拓夢 「はぐるまラリー（児童会行事）のゴールにもなつていてクイズとかしたね。

堯 12月3日に行ったよ。

佐合鎮介（以下鎮介） 小山観音では、3月に「初午」、夏には「提灯祭り」があります。提灯は、桜の木や橋にも飾ります。

堯 灯ろう流しもするよ。とても、きれい。

鎮介 花火があがります。

美穂 橋から仕掛け花火がきれいだよ。

鎮介 年末には除夜の鐘をつけるし、元旦には小山寺の和尚さんの話を聞いて、橋を渡って祠へ入るよ。らいはいをします。甘酒をもらって飲みました。

堯 ボクは、小山寺の和尚さんと仲良しだよ。今回も（初午祭りなどの）写真を見せてもらったよ。

美穂 私と一緒に来ました。和尚さん、ありがとうございました。

調べて分かった、ボクらのまち

「小学生タウンミーティング」

開催

市民まちづくり推進室では、小学生特派員がリポートしてくれた「まち」の様子について、川合市長や渡辺教育長と話し合う「小学生タウンミーティング」を開催しました。皆さんに、今回「まち」のことを調べた感想や意見を伺いました。

12月4日 みのかも文化の森



○ 雨の中、調べることもあつて大変でした。
○ 中山道や太田駅前通りなどの道路で、ごみを捨てる人を見ます。ごみを捨てないようにしてほしいです。
○ ブラジル人とポルトガル語で話すとき、喜んでくれると思い、ポルトガル語を勉強しました。勉強は、大変だったけれど、ブラジル人とポルトガル語でお話したら、喜んでくれたのでうれしかった。
○ 蜂屋柿を作る人が、年々減ってきています。蜂屋柿の伝統をいつまでも守ってほしいです。
○ 「くまぎ」のことを調べるとき、グループのみんなの都合がつかないた

め、一人で調べたのが、大変でした。草が食べられるなんて、信じられませんでした。昔の人は、すごいと思いました。

○ 今回のリポートを作るとき、町の人たちが大変親切でした。こんな親切な人たちが住んでいる、伊深の町が私は好きです。

○ 伊深の町には、多くのお寺があることが分かりました。また、昔、「伊深義民」という騒動があったと教えていただきました。

○ 小山観音は、小さいときから遊び場でした。そんな小山観音を紹介することができてうれしかったです。

○ 小山地区は、遺跡が多く、矢じりなどもたくさん出ます（出土）。矢じりを探しに来てください。

○ ホタルを市全体で、守ってほしいです。



「小学生タウンミーティング」に参加した小学生特派員の皆さん 12

調べて分かった、ボクらのまち 感想を聞かせてください

小学生特派員紀藤雅典君（古井小3年）のお母さんは、紀藤君の取材に同行されたそうです。
取材された感想を伺いました。

取材して感じたこと



紀藤小百合さん
（本郷町）

息子の取材を通じて、ブラジルのお店に行ったり、ブラジルの人と話す機会があったことは、息子にとって貴重な体験でしたが、私にとっても本当に貴重な体験でした。

私たちが住んでいる町内にもブラジルの人など多くの外国の人が住んでみえますが、なかなかお話しすることはありませんでした。

ブラジルの人とお話するのだから、息子とポルトガル語を少しですが勉強

しました。私たちのポルトガル語が通じるのか不安でしたが、取材先の店員さんに笑顔で答えていただいたときは、うれしかったです。

外国の人という少し身構えてしまいますが、今回の取材を通じて、知らない外国の人にも、声をかけることにより、互いに理解できることがわかりました。

子どもたちは、小学校で多くのポルトガル語を覚えてきます。私たち大人も、子どもたちと一緒に、外国の言葉や文化を勉強していくことは、とても大切なことだと思います。

取材を終えて、ブラジルのお店で買い物をしていたら、私たち親子に「これは、ブラジルの子どもが大好きなお菓子ですよ」と、片言の日本語で話しかけてくださった女性がいました。

本当に感動しました。反対の立場であつたら、同じことができたのだろうか・・・

今回、息子と取材させていただき、いろんなことを考えさせられました。

木下真波さん（小学生特派員、伊深小5年生木下真帆さんのお母さん）に、小学生特派員の皆さんによる発表について、感想を伺いました。

小学生の皆さんの発表を聞いて



木下真波さん
（伊深町）

各小学校のお話を聞いて感じたのは、子どもの視点でよく町の様子を見ているなあということでした。

太田小学校の皆さんの発表では、「おん祭MINOKAMO」の裏方さん大変さが伝わりました。古井小学校の紀藤君のお話は、外国人との関わりを改めて考えさせられましたし、加茂野町に、こんなにため池があることも知りませんでした。

本当に、みなさんが、それぞれの町をよくまとめていると思います。

私は、美濃加茂市に住んで約20年になりますが、今回各小学校の発表を聞いていろんな特長のある町だなと思いました。

次代を担う子どもたちのために、今できることを・・・

今月号の特集は、いかがでしたか。

市内の小学生の代表による「小学生特派員」が、自らのまちの様子を市民の皆さんに伝えようと、懸命に取材してくれました。

古井小学校の紀藤君のように、親子で取材していただいた学校があれば、太田小学校や伊深小学校など、学年全体で取り組んでいた学校もあります。

また、町の社会問題や環境問題など、どの報告も小学生の目線で、それぞれの町をしっかりと取材してくれていると思います。

美濃加茂市が誕生して50年。

これからの50年は、どう変化するのでしょうか。私たちは、こうした次代を担う子どもたちのためにも、今できるまちづくりを自ら進んで行う必要があるのではないのでしょうか。

世代を越えた市民の目線で、「まち」の様子を市民の皆さんに紹介することにより、将来の「美濃加茂市のまちづくり」ができればと思います。

● みのかも環境大学講座 2003 ～川づくり編～

川の環境について見つめ直しました

身近な環境を考える講座「みのかも環境大学講座 2003」が行われました。

今講座のテーマは「川づくり」。古里の川を見つめ直し、水循環保全のために何ができるかを考えました。

午後からの講座は、市内の川を実際に見学し、気付いたことをまとめて発表するなど参加体験型で進められ、参加者は最後まで熱心に受講していました。

11月24日（振休）：蜂屋町



● 加茂駅伝大会

熱い気持ちをタスキに込めて

「第39回加茂駅伝大会」が、八百津町のファミリーセンター前（女子は八百津町和知）から前平公園までの区間で行われました。

中学の部では、東中が男女共に優勝し、男子が7連覇、女子が5連覇を果たしました。

おめでとうございます。

12月7日（日）：山之上町



—— 受賞おめでとうございます ——

古井小、農林水産大臣賞を受賞

「第4回環境美化教育優良校表彰」で、古井小がリサイクル活動部門の最優秀校・農林水産大臣賞を受賞されました。

長年にわたって、地域ぐるみでリサイクル活動を推進してきたことが評価されました。

12月5日（金）：市長室



▲教育長へ受賞報告に訪れた、古川咲紀さん〔5年〕（写真右）



▲市長へ受賞報告に訪れた、安藤紀宏校長（写真左）と中島 梢さん〔6年〕（写真中）

古川咲紀さん、石森延男賞を受賞

「第27回てのひら文庫賞読書感想文全国コンクール」で、太田小5年の古川咲紀さんが最高賞の石森延男賞を受賞されました。

大の読書好きの古川さんは、「大きな賞をもらい、とてもうれしく思います」と話してくれました。

11月26日（水）：教育長室



ほっと

Hot Angle

アングル



● 朗読フェスティバル

目に情景が浮かんできました

「第7回朗読フェスティバル」が行われ、みのかも「声のドラマ」の会が運営する朗読講座の受講生が、日ごろの練習の成果を発表しました。

受講生は12クラスに分かれ、乃波アサの「泡」、平岩弓枝の「女と味噌汁」などを披露。感情を込めた朗読が、会場に訪れた人たちを魅了しました。

12月6日（土）・7日（日）：みのかも文化の森

● みのかもの子どもを たくましく育てるつどい

「少年の主張」発表も行われました

青少年の健全育成について考えようと、「みのかもの子どもをたくましく育てるつどい」が行われました。

今年度は、子どもの姿を子ども同士で話し合う「みのかも子どもサミット2003」を開催。学校週5日制をテーマに、自らの活動の様子を発表し、休日の過ごし方について話し合いました。

11月24日（振休）：中央公民館



● 新しい隣人とともに 生きるためのシンポジウム

互いの文化を尊重することが大切

在住外国人の子育てや教育の現実を話し合い、ともに理解を深めようと、「新しい隣人とともに生きるためのシンポジウム」が開催されました。

「多文化共生社会をめざして」をテーマとした講演や、分科会に分かれての意見交換などが行われ、参加者は多文化共生に取り組む必要性を痛感しました。

11月29日（土）：中央公民館



新しい年を迎え、皆さん元気で過ごして
 でしょうか。今月は、体が温まり高齢の人
 にも喜んでいただける一品を紹介します。
 この時期は、風邪などに対する抵抗力を
 つける意味でも、毎日バランスの取れた食
 事をしましょう。また、年齢と共に水分の
 摂取が少なくなりがちです。脳梗塞（こう
 そく）などが起きやすくなるので、意識的

に水分を取るようにならしましょう。
 冬はカブがおいしい時期です。カブには
 食物繊維が豊富に含まれており、整腸作用
 があります。また、とろみをつけることで、
 食べやすくなり体も温まります。
 今回のメニューは、カブの甘さが程よく
 きいて、上品な味を作りだしている蒸し物
 です。ぜひ、お試しください。

体が温まるメニュー

かぶら蒸し



材料（4人分）

カブ・・・600g
 サワラ・・・180g
 ユリ根・・・1株
 シメジ・・・1カップ
 ギンナン・・・12個
 ミツ葉・・・3本
 おろし汁・・・1カップ
 だし汁・・・1カップ
 塩・・・小さじ1/2
 しょうゆ・・・大さじ1強
 みりん・・・大さじ1強
 かたくり粉・・・大さじ1強

a

－作り方－

- ①カブは皮をむいておろし、ざるで汁を切る。（おろし汁は残しておく）
- ②サワラは一口大に切る。
- ③ユリ根、ギンナン、サワラ、シメジを器に入れ、①のカブをのせ、10分間中火で蒸す。
- ④aを火にかけ、アクをすくいとる。
- ⑤かたくり粉を倍の量の水でといて④に加え、3センチくらいに切ったミツ葉を加え、さっと一煮立ちさせる。
- ⑥蒸しあがった③の上に⑤をかける。

ワンポイント

アドバイス

- ・カブの汁は切り過ぎないようにしてください。
- ・蒸し器には、蒸気が立ってから入れてください。
- ・温かいうちにいただきます。

だより

第57話

「家族共同参画事業」発足元年に

ここ数年、「男女共同参画」という言葉がよく耳にします。皆さんはいかがでしょう。

ここでの「参画」とは、男女に限らず、すべての人が共に計画の段階から参加することの大切さを言っています。これは「規則とか慣習にとらわれないで、本来人間一人ひとりが持っている良さを十二分に発揮できるようにしましょう」と言っています。

先月の上旬、ある新聞に、当市の川合市長さんが「タウンミーティング」という場で、小学生たちと意見交換をしたという記事が出ていました。小学生にも、市民の一員としての自覚を持つてもらい、世代を越えて街づくりを考えてもらいたいという一つの「共同参画」的企画でした。

その場で出た一児童の意見に対しては「すぐに実現したい」旨の記事が載っていました。もし、近い将来、この児童の述べた意見が実現されたら、それ以降の彼は、きっと一市民としての存在感到満足した思いで生活することとなるでしょう。

年の瀬のあわただしさは一年間の総決算の象徴です。家族全員で前もってやるべきことについての計画を立て、それについて話し合い、役割分担を決め、個々がやりきった満足感で大みそかを終える。そして元日の朝、家族全員が一つの食卓を囲み、生き生きと新年の夢などを語り合いなが

らおせちを食べている風景こそ、人間誰もが求めている家族本来の姿でありましょう。

昨今、少子化現象、厳しい社会状況下で、自己存在感の不安定さや不満感が青少年の過激な言動となつて現れることも少なくありません。また、家族での団らん場面が少なく、大人が彼らの思いや願いを聞く機会が減少しています。その結果、「内」ではなく、外部の者に自己の存在を示したい「外弁慶」的な生き方となっている事例が多く見受けられます。

先記の小学生が述べた意見の背景には、そう言わせた周りのすばらしい大人たちの存在があります。そこで、この新年のスタートにあたって、すでに強く意識し実践してみえるご家庭も多いと思いますが、これまで以上に「家族共同参画事業」の「共同参画」の意義を私たち大人が意識し、実践していく年にしましょう。

そのためには、子どもの年齢・実態に合わせて、わが子を計画の段階から参加させられる事業は何があるのか、その話し合いの中でわが子に求めたい姿は何かなど、出口の明確化もポイントとなります。

各家庭において、今年を「家族共同参画事業」発足元年にしようではありませんか。



皆さんからの意見

ちょっとひろいよ。

このページはみなさんからのご意見などを紹介しています。

マイバッグを 推奨するシステムに

私のよく行くお店では、マイバッグがないと、袋代5円が必要になります。そのため、買い物に行く時はマイバッグを持っていきます。どのお店でも、そうしたシステムになればよいと思います。

先日、個人商店で買い物をした際、「袋はいりません」と言ったら、お店の人が「皆がそうだったら、袋代分安くできるですよ」と言って、ミカンを一個サービスしてくれました。そのミカンは格別甘く感じました。(K)

悲しい気持ちになります 「本人確認」

先日銀行に行って、××万円の預金(主人名義)を解約しようとしたところ、「本人確認が必要です」と言われたため、家に電話をかけてもらい、本人の意思であることを確認しました。

別の金融機関でも、隣で手続きをしていたおじいちゃんが、お金を引き出そうとすると、同じように本人確認が必要だと言われていました。しかし、本人は証明になるものを持っていない様子。遠くから来ていたようで「お願いだから」と言っていました。

最近、こんな場面に続けて出会いました。いろいろな事件があつて「本人確認」は必要なことだとは思いますが、「簡単には人を信用しないよー」という感じがして悲しい気持ちになりました。

昔のように、顔を見れば「ごいこのだれだれさん」と分かる時代には、こんな光景に出会うことはなかったでしょうね。古き良き時代という言葉を思い出しました。(G)



あいさつの「大切さ」 「すばらしい」を感じました

先日、犬の散歩をしていると、学校帰りの男の子(山手小学校が「こんにちわ!」と元気にあいさつをしてくれました。何だかうれしくなり、私も笑顔で「こんにちわ」と返しました。

私が、山手小学校に通っていたころも、登下校する時に、会う人会う人にあいさつをしていました。「だれにでも元気にあいさつ」という山手小学校の伝統が守られていることをうれしく思います。

あいさつをするほうも、されるほうも、すがすがしい気持ちになれる。あらためて「あいさつ」の大切さ、すばらしさを感じました。

子どもから大人までが、もっともつとあいさつをし合い、あいさつがあふれる明るい街になると良いな〜と思います。(一)

「広報みのかも」を読んでの感想や特集として取り上げてほしい内容、身近な話題やうれしかったことや腹が立ったことなどを気軽にはがきやファックスまたは、電子メールでお寄せください。

広報紙上では、匿名で掲載しますが、お便りには住所、氏名を必ずご記入ください。あなたの声をお待ちしています。

◇はがき 〒505-8606 美濃加茂市役所

市民まちづくり推進室広報コミュニティ係

◇FAX 0574-28-1290

◇電子メール kouhou@city.minokamo.gifu.jp

「広報みのかも」 ここに配置しています

- ・アピタ美濃加茂店
- ・ハローフーズ太田店
- ・ハローフーズ美濃加茂店
- ・パロー美濃加茂店
- ・フレッシュスーパー
三ツ丸加茂野店
- ・名鉄パレ太田店
- ・太田病院
- ・木沢記念病院





目指せ優勝

市民ソフトバレーボール大会

ぶらざちゅうたい26・3241

◇とき 2月8日(日)
午前9時～

◇ところ プラザちゅうたいほか

◇対象 市内在住で20歳以上
(学生除く)の人

◇競技種別 男女混合1部
男女混合2部

◇チーム編成 原則として自治
会単位とし、1チーム監督1
人、選手6人以上8人以内

※監督が選手を兼ねる場合は、
選手としての登録が必要。

※編成が困難な場合は、同一地

Information Board

情報かわら版

区内のほかの自治会と合同で
編成してもかまいません。

◇競技方法 1セット15点のラ
リーポイント制で3セット
マッチ。(1回戦はリーグ戦)

◇申込み プラザちゅうたいま
たは各連絡所にある申込書に
必要事項を記入の上、1月23
日(金)までにプラザちゅうた
いまたは各連絡所へ

※1月30日(金)午後7時からプ
ラザちゅうたいで代表者会
議・審判講習会を開催します。

すべてダブルス戦

市民バドミントン大会

ぶらざちゅうたい26・3241

◇とき 1月25日(日)
午前9時～

◇ところ プラザちゅうたい

◇競技種別 男子の部・女子の
部(経験により、ランクを分

けます)・混合の部(原則とし
て2人の年齢の合計が80歳以
上でランクを分けます)

◇申込み プラザちゅうたいに
ある申込書に必要事項を記入
の上、1月17日(土)までにプ
ラザちゅうたいへ

リサイクルにご協力を!

環境

資源回収

加茂野小学校 25・2075

◎加茂野小学校PTA・同校下

◇とき 1月18日(日)
午前8時～(小雨決行)

※雨天の場合は1月25日(日)

午前8時から行います。

◇回収品目 新聞紙・雑誌・チ
ラシ・ダンボール・古本・牛

入札の参加資格審査申請受け付けます

市の工事・測量などの請負や物品の製造販売などで、競争入札に参加しようとする人は、次のように申請してください。

◇受付期間

2月2日(月)～2月24日(火)
午前9時～11時・午後1時～4時
(時間厳守)

※平日のみ受け付けます。

※郵送による受け付けは1月20日(火)
から2月20日(金)まで(必着)とし
ます。

◇受付場所

市役所分庁舎(プラザちゅうたい南)
4階 第3会議室

◇申請書類

①建設工事、測量・建設コンサルタントなど
岐阜県市町村統一の申請書様式に書類
一式を添付したものを提出

②物品・その他

市指定の申請書に書類一式を添付した
ものを提出

※市指定の申請書は財産管理課、各連絡所、
商工会議所にあります。

◇有効期間

平成16年4月1日～平成18年3月31日

※必ず内容のわかる人が持参してください。

※受け付け期間経過後、本年度中は一切受け付けません。

※諸証明書については、A4サイズ複写(明りょうな複写)でも結構です。

※詳細は市のホームページ(<http://www.city.minokamo.gifu.jp/>)

または財産管理課へ

財産管理課 内線 355

◆市役所 25・2111

8:30～17:00

◆中央公民館 25・4141

8:30～21:30

※日・祝日は17:00まで

◆保健センター 25・4145

8:30～17:00

◆中央図書館 25・7316

10:00～18:00

※土・日・祝日は17:00まで

◆東図書館 26・3001

10:00～18:00

※土・日・祝日は17:00まで

◆総合福祉会館 28・6111

9:00～16:30

◆プラザちゅうたい

26・3241

8:30～21:30

※日・祝日は17:00まで

◆文化会館 25・1108

9:00～22:00

◆みのかも文化の森

28・1110

9:00～22:00

乳パック・アルミ缶・古着・
ビン類

ご協力をお願いします 廃食用油回収

環境課 内線307

◇とき 1月18日(日)
午前8時～10時

◇ところ 各連絡所

※太田地区は1月4日(日)のり
サイクルステーションで回収
します。

市民と行政パートナーシップ企画 健康な野菜は土づくりから

環境課 内線307

土づくり、人づくりの勉強会
です。

◇とき 1月18日(日)
午前10時～正午

◇ところ みのかも文化の森

◇テーマ 昔も今も有機農法・

無農薬

◇講師 無農薬有機農法の専
門家 桃井末廣さん

◇定員 120人(先着順)

◇参加料 300円

◇申込み 直接または電話で環

境課まで

イベント

かるたに挑戦してみませんか
新春 百人一首かるた大会

市読書サークル協議会
(中央図書館) 25・7316

市読書サークル協議会と図書
館では、毎年恒例の百人一首に
よるかるた大会を開催します。

◇とき 1月10日(土)
午前10時から

◇ところ 太田公民館

◇申込み 1月9日(金)までに
直接、または電話で中央図書
館へ

◇参加費 無料



健康

健康な歯をいつまでも
フッ素塗布

健康課 内線388

◇とき 1月22日(木)
午前9時15分～11時30分

◇ところ 保健センター

◇対象 1歳～就学前の幼児
◇受付 地区ごとに受け付け
・山之上・伊深・三和・下米田・
蜂屋地区

◇申込み 午前9時15分～9時45分

・太田・加茂野地区
午前10時～10時30分

・古井地区
午前10時45分～11時15分

◇検診料 500円

※6カ月間隔で塗布すること
をお勧めします。

※歯ブラシ、コップをお持ち
ください。

※フッ素を塗った後30分間は飲
食ができません。

※待ち時間が長くなる場合があ
ります。

戸籍届け出の本人確認にご協力を

平成16年2月1日から
戸籍届出などの際に窓口での本人確認を実施します。

虚偽の婚姻届などを提出して、本人の知らない間に戸
籍簿などが書き換えられる事件が全国で発生し、大きな
社会問題となっています。

このような事態を防ぐため、戸籍の届書を窓口で受け
付けする際に、運転免許証などで来庁者の本人確認を実
施します。届け出に来庁される人は、運転免許証、パス
ポート(顔写真付)など、官公署の発行した身分証明書を
お持ちください。

なお、身分を証明するものがなく、本人確認ができな
い場合や、夜間、休日、祝日などに受け付けをする場合で
も、今まで通り届け出はできますが、届け出受理後、届け
出の当事者へ、届け出を受理した旨の通知書を発送します。

転入・転出などの住民異動届の際も、同様に本人確認を
しますので、ご理解とご協力をお願いします。

市民課 内線225・226

企画展 地域資料の紹介

「写真で見る昭和の風俗」

哲学者、民俗学者の佐野一彦さん(1903～1997)が撮
影した昭和中期の写真の中から、当時の暮らしを知り
ます。今回は、「子どもたち」をテーマにご紹介します。

◇会期 1月10日(土)～2月1日(日)

◇観覧料 無料

◇ところ みのかも文化の森

●文化の森でイベント開催●

「昭和中期を体験しよう (遊びと衣装)」

◇とき 1月18日(日)
午後1時30分～

「おかしな暮らし紙芝居」

◇とき 1月25日(日)
①午前10時30分～
②午後1時30分～



みのかも文化の森
28・1110

食事や運動で予防

骨粗鬆症予防教室

健康課

内線386

仲間と一緒に、調理実習や運動をしながら、楽しく骨について考えてみましょう。

◇とき

①1月13日(火)

午前9時30分～正午

②1月29日(木)

午前9時30分～午後2時

③3月11日(木)

午前9時30分～午後2時

◇ところ 中央公民館

◇対象 30歳以上の人

◇定員 30人(先着)

◇内容 調理実習・運動実習など3回コースで学びます

◇参加料 500円(3回分)

◇申込み 1月5日(月)までに

直接または電話で健康課へ

あなたの心は疲れていませんか
心の健康相談

健康課

25・4145

専門医師が、心の悩みの相談に心じます。

◇とき 1月20日(火)

午後1時～3時

◇ところ 総合福祉会館

◇申込み 1月19日(月)までに

直接または電話で健康課まで

痴ほうの介護でお悩みの人に

痴ほう講演会

健康課

内線387

痴ほうを正しく理解して適切な対応方法を学びましょう。

◇とき 1月14日(水)

午前9時30分～正午

◇ところ 中央公民館

◇対象 市内在住で痴ほうの人を介護している人

◇演題 痴ほうを理解する

◇講師 川辺やすらぎクリニック院長 今井浩達さん

◇定員 50人(先着)

◇申込み 1月5日(月)～13日

(火)までに直接または電話で

健康課へ

お知らせ

子育て支援

アンケート調査にご協力を

児童課

内線313

昨年夏成立した「次世代育成

こころと体の健康づくり

すこやか教室開催

健康課
内線386

みんなで音楽に合わせて体を動かし、心をリフレッシュしませんか。

◇対象 70歳以上の人

◇内容 血圧測定・健康クイズ・健康体操など

◇参加料 無料

※上古井・太田地区は、健寿会の寿教室と同時開催となります。

※事前のお申し込みは必要ありません。

月	日	曜日	午前9時30分～11時30分	午後1時30分～3時30分
1	27	火	蜂屋連絡所	
	30	金		下古井公民館
2	2	月	加茂野連絡所	木野公民館
	9	月	下米田連絡所	上古井公民館
	13	金	伊深連絡所	
	16	月	太田公民館	
	27	金		山之上連絡所
3	1	月		総合福祉会館
	12	金	市牧野公民館	
	15	月	中甘屋公民館	中川浦公民館

いっこく堂 ミラクルボイスショー

声の魔術師「いっこく堂」の生ライブ

いったい、いくつのキャラクターが登場するのでしょうか！



◇とき

1月17日(土)

開場：午後2時30分

開演：午後3時～

◇ところ 文化会館

◇入場料

大人 2,500円
(当日3,000円)

中学生以下 1,000円
(当日1,300円)

※チケットは、各連絡所・市役所総合案内・文化の森・中央公民館などで好評販売中。

文化会館 25・1108

ニューイヤーコンサート
「セントラル愛知交響楽団」

ポピュラーな曲を織り交ぜたファミリーコンサートです。

◇とき 1月25日(日)

開場：午後1時30分

開演：午後2時～

◇ところ 文化会館

◇入場料 大人 1,000円

(当日1,200円)

高校生以下 500円

※美濃加茂青少年少女合唱団も特別出演します。

※チケットは、各連絡所・市役所総合案内・文化の森・中央公民館・市内プレイガイドなどで好評販売中。

※5歳未満のお子様は入場できません。

文化会館 25・1108

支援対策推進法」を受け、本市では、少子化対策の具体的な「行動計画」を策定します。

それに先立ち、子育て支援に関するご意見などを把握するため、無作為抽出方式による「ニーズ調査」を実施することになりました。アンケート調査にご協力願います。なお、お寄せいただいた回答は、全て統計的に処理し、個人に迷惑をおかけすることはありません。

◇調査方法

郵送によるアンケート調査

◇調査時期

1月中旬

合同面説会

みのかも就職面接会

ハローワーク美濃加茂

25・2178

ハローワーク美濃加茂では、就職面接会を開催します。

◇とき

1月21日(水)
午後1時～4時

◇ところ

メルヴェイユ平安殿
(加茂郡坂祝町酒倉)

◇参加企業

30社(予定)

◇対象 求職活動を行っている人

勤労者や商業者を対象とした助成制度をご利用ください

平成15年中に金融機関などから融資を受けた人で、この制度を希望される人は2月2日(月)までに、商工観光課へ申し込みください。

■勤労者住宅資金利子補助制度

市内に住宅を新築・購入し、金融機関などから融資を受けている場合に、支払利子の一部を3年間補助する制度です。補助を受けるには、①から④の条件をすべて満たすことが必要となります。

◇補助を受けるための条件

- ①金融機関などから住宅取得のための融資であること
- ②専用住居で、床面積が50平方メートル以上240平方メートル以内であること
- ③補助を受けようとする年の前年の収入が1,000万円未満であること
- ④居住地の市町村税を完納していること

◇利子補助率(年) 0.5%以内

◇補助対象限度額 融資額の1,000万円まで(新築・購入とも)

◇提出書類 交付申請書・雇用証明書・所得証明書・納税証明書・融資証明書・家屋の登記簿謄本・建築確認済証の写し(※住宅購入の場合は必要ありません)・工事請負契約書の写し(※住宅購入の場合は売買契約書の写し)

商工観光課
内線263

■設備資金利子補助制度

経営合理化のため、店舗や工場の増改築・改造のための費用や、施設改良や事業に必要不可欠な機械整備、備品の購入資金を借り入れた場合などに、借入金利子の一部を補助する制度です。

補助を受けるには、①から③の条件をすべて満たすことが必要となります。

◇補助を受けるための条件

- ①市内で1年以上、各種製造・加工業、物品販売業、そのほか市長において適当と認める事業を経営し、右の表に該当する事業協同組合、会社および個人であること
- ②政府機関金融機関と県または普通銀行、信用金庫、信用組合からの融資であること
- ③市税の滞納がないこと

▼各事業の資本金、従業員数などの基準

区 分	資本金または出資金	従業員数
製 造 業	3億円以下	300人以下
卸 売 業	1億円以下	100人以下
サービス業	5千万円以下	100人以下
小 売 業	5千万円以下	50人以下

◇補助限度額 一般資金は補助額計算式で算出された金額で最高10万円まで

※公共関連事業などにより、借り入れをした場合は、特別資金として14万円までです。

◇提出書類 交付申請書・納税証明書・金銭消費貸借契約書の写し

◎店舗、工場の増改築と改造の場合

上の退出書類のほかに、工事請負契約書または見積書の写し、領収書または振込通知書の写し

◎機械の設備、装置と備品の場合

上の提出書類のほかに、契約書または見積書の写し、納品請求書の写し、領収書または振込通知書の写し

■小口融資信用保証料補助制度

市内に店舗または事業所を持つ商工業者で、平成14年1月1日以降に県信用保証協会、県および市の小口融資を利用し、その借入金の償還が契約期限以内に完了した場合に、小口融資の支払保証金料全額を限度として助成する制度です。

この制度を受ける場合は申請書のほかに保証料計算書または振込受付書の写しが必要となります。

ひとりで悩まないで

相談

してね!

※相談は、会場が休館日の場合はお休みです。

□行政相談

と き：23日(金)

午前9時～11時30分

ところ：上古井公民館(28-9878)

[相談員・渡辺春芳さん]

問い合わせ：行財政課 内線274

□弁護士による無料法律相談

と き：14日(水)・28日(水)

午後1時～4時

ところ：総合福祉会館

問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

※定員10人(先着順)。当日の午前8時30分から電話で受け付けます。

□結婚相談

と き：毎週土曜日・午前9時～正午

ところ：総合福祉会館

問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

※3日(土)はお休みです。

□心配ごと相談

と き：7日(水)・21日(水)

午後1時～4時

ところ：総合福祉会館

問い合わせ：社会福祉協議会 28-6111

□すこやかコール美濃加茂

(福祉相談電話) 28-1100

と き：土・日曜日・祝日を除く毎日

午前8時30分～午後5時

※1日(祝)～4日(日)はお休みです。

□健康相談

と き：毎週水曜日

午前9時30分～11時

ところ：保健センター

問い合わせ：健康課 25-4145

□発育測定

と き：14日(水)

午前10時30分～11時30分

ところ：サンサンルーム(総合福祉会館)

問い合わせ：子育てサロン 27-6555

□教育相談

と き：毎 日

午前9時～午後4時

ところ：みのかも文化の森2階

問い合わせ：教育センター 25-3999

※1日(祝)～4日(日)はお休みです。

□老人介護の相談

と き：年中無休・24時間

ところ：

すこやか在宅介護支援センター

(総合福祉会館内 28-1101)

みのかもし在宅介護支援センター

(ナーシングビル内 27-2500)

□家庭児童相談・母子寡婦福祉相談

と き：毎週月・火・木・金曜日

午前8時30分～午後4時

ところ：中央公民館1階家庭児童相談室

問い合わせ：家庭児童相談室 25-1110

※1日(祝)・2日(金)はお休みです。

□高齢者職業相談

と き：毎週月・水・金曜日

午前9時～午後4時

ところ：中央公民館5階職業相談室

問い合わせ：職業相談室 内線405

※2日(金)はお休みです。

□母子健康手帳交付

と き：毎週月曜日

受付：午前10時～10時15分

ところ：保健センター

問い合わせ：健康課 25-4145

□こころの相談室

と き：26日(月)・午後1時30分～

ところ：総合福祉会館

問い合わせ：健康課 25-4145

※電話で、事前の予約が必要です。

市民相談の受付

市民相談室(内線408)

◇ところ 市役所内太田連絡所

◇と き 午前8時30分～午後4時

※祝日・休日は除きます。

税金など今月の納期

◇市県民税

4期分

(税務課収納税制係・内線511・512)

◇国民健康保険料

10期分

(市民課国民健康保険係・内線221・228)

◇介護保険料

10期分

(福祉課介護保険係・内線317・319)

納期は2月2日(月)です。

※納付には、便利な口座振替をご利用ください。

休日の水道当番店

1	祝	㈱兼松管工	26-6718
2	金	納土ポンプ㈱	26-2438
3	土	㈱安田管工	26-5610
4	日	㈱アテイムライ美濃加茂(営)	54-3831
5	月	塚原設備 美濃加茂(営)	26-7621
6	火	㈱和泉	28-5411
7	水	㈱東濃設備 美濃加茂(営)	28-1261
10	土	木下設備工業	26-9415
11	日	㈱米田住宅設備	25-5146
12	祝	㈱中嶋設備	25-2775
17	土	土谷ポンプ工業㈱	25-2756
18	日	中濃瓦斯㈱	26-3148
24	土	ワタナベ設備㈱	26-2889
25	日	ﾋｴｽｨ管工 ㈱美濃加茂(営)	26-0253
31	土	中部設備巧業	26-9804

加茂休日急患診療所(内科・小児科)

電話：0574-26-7145

◇受付日 日曜日・12日(祝)

※1日(祝)～3日(土)はお休みです。

午前9時～正午・午後1時～4時

休日歯科診療

診療時間：午前9時～午後3時

1	祝	ヒロ歯科医院	25-2097
2	金	太田橋歯科クリニック	25-8488
3	土	加藤歯科医院	25-2641
4	日	ファミリー歯科	25-0055
11	日	井戸歯科医院	25-2373
12	祝	渡辺歯科医院	25-2716
18	日	河村歯科医院	27-3501
25	日	酒向歯科医院	25-2719

各施設の休館日

市 役 所	土曜日・日曜日 1日(祝)・2日(金)・12日(祝)
中央公民館	1日(祝)～4日(日)・18日(日)
中央図書館	毎週月曜日・1日(祝)～4日(日) 18日(日)・28日(水)
東図書館	毎週金曜日・1日(祝)～4日(日) 18日(日)・28日(水)
総合福祉会館	毎週日曜日・1日(祝)～3日(土)・12日(祝)
プラザちゅうたい	毎週月曜日・1日(祝)～3日(土)・18日(日)
文化会館	毎週月曜日(12日は開館) 1日(祝)～3日(土)・13日(火)・18日(日)
みのかも文化の森	毎週月曜日(12日は開館) 1日(祝)～4日(日)・13日(火)・27日(火)



四季彩

こよみ

1月

ほっと
ひといき

Sの日記 12月〇日

寒くなってきました。日本酒のおいしい季節です。

最近、我が家の食卓に、かわいいミニサイズの角樽があります。名古屋の某ハウズで購入したこの樽は、杉材でできています。2合用のこの樽の中に、お酒を一晚入れておいて飲むと、ほのかな杉のにおいが口の中に広がります。

また、見つけた「至福の時」 (坂)

冬の夜空

冬の星座といえばオリオン座。月が出ている時でも、南の空を見上げればオリオン座が確認できます。そしてそのオリオン座の赤い星を含む「冬の三角形」は、星々の中でも一際輝いて存在感があるため、夜外出するときは思わず探してしまいます。

とある雑誌によると、今年初めの天文現象は、1月4日の「りゅう座イオタ流星群」だそうです。ただし、見ごろは午前4時とのこと。たぶん寝てますね。

(目)

今年・・・

新しい年を迎えました。1年たって変わったことといえば、自分の体。年々見苦しくなってきました。

いい加減に歯止めをかけないと、病気にもつながるので、今年は何でもいから毎日運動したいですね。例えば、自転車通勤とかいいかも。でも、やっぱり無理かな？

(川)

- 1・祝 元旦 元旦登山 (6:00 さくらの森管理棟前集合、米田白山)
- 2・金
- 3・土
- 4・日 消防出初め式 (8:30 ~、文化会館・ライン公園)
リサイクルステーション (9:00 ~、市役所駐車場)
- 5・月
- 6・火
- 7・水
- 8・木
- 9・金 ドリームコンサート 箏曲 福田スミ社中・渡辺恵子社中 (19:00 ~、文化会館)
- 10・土 暮らし体験講座「たづくり」 (13:30 ~、文化の森)
市民スキー教室説明会および受付 (14:00 ~、プラザちゅうたい)
地域資料の紹介「写真で見る昭和の風俗」 (~2月1日、文化の森)
暮らしカル道具展 04 (~2月15日、文化の森)
- 11・日
- 12・祝 成人の日 2004年みのかも成人式 (9:00 ~、文化会館)
- 13・火
- 14・水 痴ほう講演会 (9:30 ~、総合福祉会館)
- 15・木 グラウンド調整会 (テニスコート17:00 ~・グラウンド18:00 ~、プラザちゅうたい)
- 16・金
- 17・土 森の朗読会 (14:00 ~、文化の森)
「いっこく堂」ミラクルボイスショー (15:00 ~ 文化会館)
- 18・日 市民スキー教室 (6:00 プラザちゅうたい出発、アルコピアスキー場)
廃食油回収 (8:00 ~、太田を除く各連絡所)
四季を食べる講座「干し柿料理」 (10:00 ~、文化の森)
「けんこうな野菜は土づくりから」 (10:00 ~、文化の森)
- 19・月
- 20・火
- 21・水
- 22・木 第24回市民書き初め展 (~25日、文化会館)
- 23・金
- 24・土 暮らし体験講座「季節を染める」 (10:00 ~、文化の森)
第4土曜映画会 (10:00 ~、中央公民館)
- 25・日 市民バドミントン大会 (9:00 ~、プラザちゅうたい)
アートな1日講座「シルバークレイ」 (13:00 ~、文化の森)
「セントラル愛知交響楽団」 (13:30 開場、14:00 開演、文化会館)
- 26・月
- 27・火 学校開放調整会 (19:00 ~、プラザちゅうたい)
- 28・水
- 29・木
- 30・金 市民ソフトバレーボール大会代表者会議 (19:00 ~、プラザちゅうたい)
- 31・土

目次

特集

新・美濃加茂見聞録

調べて分かったボクらのまち・・・・・・・・	2
ほっとアングル・・・・・・・・	14
食生活だより／だんらん・・・・・・・・	16
ちょっとひとこと・・・・・・・・	17
情報かわら版・・・・・・・・	18
相談／休日水道当番など・・・・・・・・	22
こよみなど・・・・・・・・	23

森コレ

～市民ミュージアムの収蔵品から～



トワウチ（農具）

ハンドルを回して風を起し、その風によって穀物を選別する農具です。一般的にはトウミ（唐箕）と呼ばれています。

本資料の特色は、その本体に、旧古井町の国勢調査の結果や、実際の出来事、米や麦の相場などが書き込まれているところにあります。

※市民ミュージアム・民具展示館にてご覧いただけます。

ヒューマン倶楽部 70

成人式実行委員会の皆さん



今年成人を迎える皆さんへ

当日はダイナミックな演奏で皆さんを迎えます。来て楽しめる成人式にしますので、ぜひご来場ください。

～1月12日に行う「2004年みのかも成人式」を魅力的なイベントにしよう～

成人式実行委員会のメンバーは、その思いを胸に準備を進めています。

その準備の傍ら、メンバーは、成人式でオープニングを飾る「練太鼓」の練習に励んでいます。（表紙写真）

森明美さん（牧野太鼓代表）の指導を受けながら、太鼓をたたくみんなの表情は真剣そのもの。メンバーは「みんなでリズムを合わせることが難しい」と、手が痛くなるほど太鼓をたたいていました。

太鼓の練習は成人式直前まで続くそうです。

人口と世帯数 平成15年12月1日現在

	人 口	昨年同月比	先月比
男 性	25,678	+	405
女 性	26,159	+	380
総 数	51,837	+	785
世帯数	17,963	+	546

■編集・発行 美濃加茂市企画部市民まちづくり推進室広報コミュニティ係
 〒505-8606 美濃加茂市太田町3431-1
 TEL:0574-25-2111 FAX:0574-28-1290
 URL:<http://www.city.minokamo.gifu.jp>
 E-Mail:kouhou@city.minokamo.gifu.jp

R100 広報みのかもは、古紙配合率100%・白色70%の再生紙を使用しています。